

	8月3日 説明会	お子様の 学年	就学先の 希望	ご意見・ご質問の内容	回答
1	出席	未就学児	谷田部南 小学校	小規模特認校の元々の学区内に居住している児童は、全員小規模特認校に入れるということでしょうか？	学区内に居住の児童は全員小規模特認校へ就学できます。
2.1	出席	未就学児	谷田部南 小学校	・他県の小規模特認校の募集要項（申請から手続きまでの過程）では、希望申請後に特認校側（受け入れ校側）と事前に「面談」を実施する場合がありますが、つくば市では事前に「面談」を実施する予定はないのでしょうか？是非とも「面談」を追加して頂きたいです。	つくば市では、小規模特認校の就学のための面談を実施する予定はありませんが、小規模特認校の就学をはじめ、就学についての様々な相談を随時受け付けています。
2.2				・他県でも小規模特認校に発達特性を持った児童が多く入学（あるいは転校）する傾向があるようですが、仮にクラスの半分程度が発達特性の児童となった場合に、市内の他の学校と同様なレベルのクラス運営や、通常学級側の授業はどの程度維持されるのでしょうか（特に主要4教科の授業）？	就学条件として、小規模特認校の教育方針に賛同して協力できることとしています。自律的な学び、体験・探究的な学び、様々な人との交流などを特色としていることを十分理解していただき、ご家庭内や就学中の学校等ともお話しいただいた上で就学申し込みをいただきます。小規模特認校で実施する教育活動に興味を持ち、積極的に参加いただけるお子様に就学いただけるものと考えています。
2.3				・越境入学に関しては、現在つくば市では「地理的条件」や「保護者の就労の関係」で認められる場合があるが、「地理的条件」や「保護者の就労の関係」で小規模特認校を希望している場合であっても、無作為抽選と同じ基準で選考されるのでしょうか？	市内全域から就学を認める学校という性質から、学区外からの就学についてはすべて同じ基準による抽選とする予定です。
3.1	出席	3年生	迷っている	○小規模特認校へ配属される先生方は、その教育方針などについて特段の研修やOJTなど、教育方針に沿った適切な指導を持続的に可能とするようなシステムはございますか。また現時点で存在していない場合、今後そのようなシステムを中長期的にどのように確保されるつもりなのか、教えてください	小規模特認校も、市内の他の学校と同様に、つくば市教育大綱の実現を目指しています。 ただし、小規模特認校の2校は、その実現の手段として、イエナプランを参考にした教育活動を取り入れるため、イエナプラン教育への理解を深める研修や、公立学校においても参考にできる取組に関する研修を、今後も適宜実施していきます。
3.2				○小規模特認校への入学を他地区から希望される方の多くは、現在の学区における教育とわが子の特性に不安や不一致を抱えていることが多いものと思われ、現在、谷田部南小のように学区内の生徒が自然に通学している状況とは生徒の特性などが大きく異なる可能性が高いものと考えますが、そのような観点についてどのように考えられているか、ご教示願います	就学条件として、小規模特認校の教育方針に賛同して協力できることとしています。自律的な学び、体験・探究的な学び、様々な人との交流などを特色としていることを十分理解していただき、ご家庭内や就学中の学校等ともお話しいただいた上で就学申し込みをいただきます。小規模特認校で実施する教育活動に興味を持ち、積極的に参加いただけるお子様に就学いただけるものと考えています。
3.3				○上記と関連し、抽選については完全ランダムで実施するのか、上記のような観点からクラス内、校内のバランスなどを考慮して選抜することは決していないということなのか、ご教示願います	つくば市では、小規模特認校の就学のための面談を実施する予定はありませんが、小規模特認校の就学をはじめ、就学についての様々な相談を随時受け付けています。
3.4				○通常の授業内容、進め方のイメージが出来ておらず、可能であれば現在の谷田部南小の同学年の授業の進め方やテストの実施状況等について情報提供いただければ幸いです。またその際、学生間で進め方や授業内容に差異があるのであればその具体的幅、差異の内容もご教示願います	授業内容・進め方については、他校と同様に、国で定められた学習内容に基づき年間指導計画を立てて授業やテストを進めています。1クラスあたりの児童数が少ないことで、児童の発言の機会や教師との関わりが多くなることはあります。また、児童の習熟度に応じた個別の支援についても実施しています。
3.5				○来年度抽選に漏れた場合、定員の充足状況次第かと思いますが再来年度も同様に抽選が再度行われるのでしょうか。その際、一度抽選から漏れた生徒を優先して選出するといったことはあるのか、ご教示願います	定員に満たない状況であれば次年度以降も募集を行います。募集人数以上の申請があった場合は抽選となりますが、その際は、改めて無作為の抽選とする予定です。

	8月3日 説明会	お子様の 学年	就学先の 希望	ご意見・ご質問の内容	回答
3.6				○谷田部南小については過年度より取り組みを進められていますが、具体的に生徒がどのように育ったのか、進学状況や成績（就職に至っている年次であればそれも含めて）、生活態度などについて成果があったのか、逆に課題はどういった点にあるとお考えなのか、ご教示願います。	進学状況や成績について、現時点で大きな変化は見取れませんが、生活・学習態度については、アンケート等の調査結果から、児童の主体性や協調性、やり抜く力等の非認知能力が高い傾向が見られます。また、児童が様々な活動に主体的に関わることで、みんなで学校をつくり上げている充実感を味わっていることが伺えます。 同調査結果からは、他校と比べ大きな課題と捉えられるものではありませんでしたが、少人数の環境で起こりうる人間関係の固定化や社会性を育む機会の減少を改善するため、異学年交流や外部人材の積極的な活用を進めています。
4	出席	4年生	谷田部南 小学校	うちから谷田部南小学校に通う場合はつくバス谷田部シャトルを利用することになります。便利なところにバス停があってとてもありがたいです。 しかしそのままみどりの南中学校に進学すると、つくバス最寄りバス停は中学生が重い荷物を背負って毎日徒歩で利用するには遠すぎます。 地域に小規模特認小学校があるという性質上、公共交通機関を利用してみどりの南中学校に通学する生徒は今後一定数いるだろうと予想出来ます。みどりの南中学校付近につくバス（できれば谷田部南小と同じ谷田部シャトル）のバス停が欲しいです。熱望します。	令和6年10月のつくバス改正でみどりの南中学校付近へみどりのシャトルの延伸を検討しましたが、中学校までの道幅が狭く安全な運行に支障があること、経路変更により所要時間が増加し減便になってしまうなどの課題があることから、バス停新設を見送った経緯がございます。 ご期待に沿えず申し訳ありませんが、ご要望として記録させていただきます。
5	出席	未就学児	谷田部南 小学校	小規模学習で学力面での変化はありましたか？（全国統一テストや他の学校と比べてでもいいです。） 苦手な科目や得意科目や全体的にでも構いません。 やりたいことや探求に他の学校より時間を割くと必然的に学課の時間数が減ります。その影響が自律の学びだけでまかなわれていくのか気になるところです。	テストの結果等での大きな差異は見られていません。しかし、アンケート等では「できるようになったと思う授業が多い」「先生は分かるまで教えてくれる」と感じている児童が多いという結果が出ています。小規模特認校では、日課を工夫して、各教科の学習の中に外部人材を取り入れたり、体験を通して学習する機会を設けたりして、探究的に学べるようにしていきます。また、つくばスタイル科の時間には、自分の問いを追究する学習にも取り組みます。このように、日課や学習展開の工夫により探究を進めていくため、各教科の時間数が他の学校と変わることはありません。
6	出席	3年生	谷田部南 小学校	小規模学校とのことで、市の思惑と違って、何らかの理由で、通常の学校に合わないと感じている方が集まる可能性が高いのではと、思っております。 入学希望の生徒は無作為で抽選とのことですが、その結果として、問題を抱える児童が多く集まり、学級運営が不安定になる懸念はないでしょうか。 無作為の抽選で、この点につきましては、どのようにお考えでしょうか。	就学条件として、小規模特認校の教育方針に賛同して協力できることとしています。自律的な学び、体験・探究的な学び、様々な人との交流などを特色としていることを十分理解していただき、ご家庭内や就学中の学校等ともお話しいただいた上で就学申し込みをいただきます。小規模特認校で実施する教育活動に興味を持ち、積極的に参加いただけるお子様に就学いただけるものと考えています。
7.1	出席	未就学児	迷っている	谷田部南小学校について ◎「進度に応じた個別の学び」とありますが、学習理解が早く、標準より1、2年先の内容に進める児童にも対応していただけますか？ ◎これまでに、学習理解が早い児童がどのように授業を受け、どのように過ごしていたか、具体的な事例があれば教えてください。 ◎学習内容を早く終えた場合、暇にならずに取り組める課題や個別対応の仕組みはありますか？	授業は、各学年のカリキュラムに沿って行われますが、児童の学習状況に応じて、発展的な学習に取り組んだり、同じ内容でも深く掘り下げて学んだりすることはあります。その中で、先に学年の学習内容にふれることはあります。また、ICTを活用して、自分の習熟度に合わせて学習を進める場面もあります。
7.2				栗原小学校について ◎「マイプラン学習」は、週に何時間程度実施される予定ですか？ ◎マイプランの内容は、児童がどの程度まで自由に決められますか？ ◎学習理解が早い児童についても、進度を早めたり発展課題に進むことが可能でしょうか？	児童の実態に応じて、「マイプラン学習」の実施時間や内容の自由度は変わります。 学習内容は各学年のカリキュラムに沿って行われますが、習熟度に応じて、発展的な学習に取り組んだり、同じ内容でも深く掘り下げて学んだりすることもあります。

	8月3日 説明会	お子様の 学年	就学先の 希望	ご意見・ご質問の内容	回答
8	出席	4年生	栗原小学校	通学手段についての質問です。 家族の送迎または公共交通機関での通学が条件となっておりますが、栗原小の場合公共交通機関はつくバスになると思います。 つくバス小田シャトルのバス停で最寄となるのは、栗原東となりますが時刻表を見る限り学校の通学にそった時刻とは思えません。 現在の時刻表は改正されると考えればよろしいのでしょうか。 また、バス停自体も栗原小前等新設(増設?)される可能性はあるのでしょうか。	小田シャトルについて、つくばセンター方面からは栗原東バス停到着が7時37分というバスがありますが、筑波山方面からについては通学に適したダイヤとはなっておりません。これは、つくバスがつくばエクスプレスに接続することを念頭にダイヤを設定しているためです。 上り便を栗原小学校の登校時間に設定する場合、7:30頃に筑波交流センターを出発するバスが必要ですが、現在の時刻表では1時間近く調整可能な便はありません。 バス運転手不足も継続しており、新たな便の運行も難しいことから、ご希望の上り便で栗原小学校の登校時間にダイヤを合わせることは困難な状況です。 また、小田シャトルは最長で95分の所要時間のバスであり、これ以上の所要時間増加は難しく、小学校前への経路変更は、現在のところ検討しておりません。
9	欠席	未就学児 ／2年生 ／4年生	栗原小学校	小規模特認校のカリキュラムには、「一人一人の進度に応じた個別の学び」があるとありますが、先生方は一人一人違う学習進度の把握とフォローをどのように行うのでしょうか？ 懸念している理由として、小規模特認校には発達障害や学習障害がグレーゾーンの子が多く集まる可能性が高いと感じているからです。 学習のフォローを必要とする子が多く集まった場合、先生方のフォローが行き渡らず、自分で学習を進められる子が必要以上に放置されることを心配しています。 もし、具体的な対策やフォロー体制があるのであれば教えてほしいです。	就学条件として、小規模特認校の教育方針に賛同して協力できることとしています。自律的な学び、体験・探究的な学び、様々な人との交流などを特色としていることを十分理解していただき、ご家庭内や就学中の学校等ともお話しいただいた上で就学申し込みをいただきます。小規模特認校で実施する教育活動に興味を持ち、積極的に参加いただけるお子様に就学いただけるものと考えています。
10.1	出席	3年生	迷っている	<質問1> イエナプラン教育を取り入れているとのことですが、生徒が自ら問いを立て、探求する学びをする科目は良いのですが、必要な科目だが、学習意欲をかき立てることが困難な科目については、先生が強制力を持って学習させるのかを確認をさせてください。	児童が意欲をもって取り組めるよう学習課題を工夫して導いたり、自分のペースで学べる場を設けたりして、学習に取り組めるよう支援します。
10.2				<質問2> 生徒が行動計画を立てて、その計画に沿って自分を律することが難しい場合、どのように対応する想定でしょうか？ 従来であれば、先生によるある程度の強制力が必要だと想定されます。	教師と一緒に計画の進め方を考えたり、計画の内容を見直すよう促したりして、児童の立てた計画が実現し、達成感を得られるようサポートします。
10.3				<質問3> 自主的に学習をしない選択をした生徒がいた場合は、どのように対応をする想定でしょうか？	児童と一緒に目標を考えたり、学習意欲を喚起したりして、学習に向かえるよう支援します。また、困っていることや分からないことがあれば、解決に向けて友達や教師に相談する場を設けます。
10.4				<質問4> 遠足、プール、運動会などの学校行事の開催については、従来の学校と同様に開催される認識で良いでしょうか？	遠足、プール、運動会等の学校行事、他の市内公立学校と同様に開催する予定です。
11.1				Qこの学校で目指しているものはなんですか 中学校ではイエナプランでの学び等の実施はされていないので既存の公立中学校への適応をしやすくすることが目指しているものでしょうか。 もし違うのでしたら、それについて知りたいです。	小規模特認校も市内学校と同様に、一人ひとりが幸せな人生を送ることを最上位の目標とする教育大綱を実現することを目指しており、探究する力や主体性、非認知能力の育成を図っています。 小規模特認校では、教育大綱の方針と共通する部分が多いイエナプラン教育を参考にした教育活動を取り入れ、子供たちを育んでいきます。少人数をいかした個別最適な学びを大切にするとともに、異学年での学びを推進したり、外部人材を活用したりして、探究的に学ぶ場を充実させていきます。

	8月3日 説明会	お子様の 学年	就学先の 希望	ご意見・ご質問の内容	回答
11.2	出席	就学希望 の児童は いない	小規模特 認校への 就学を希 望しない	Q定員を超える時は抽選とのことについて とても手厚く魅力的な教育内容なので希望する児童がとて多い印象を受けます。ですので抽選にもれた児童は学区校に通うことになりましたが学区校は小規模校に比べて手厚くない部分があるため不公平感を感じやすいと思います。 それに関してのフォローは何かあるのでしょうか。 また就学希望者が多かった場合、今後小規模特認校を増やす予定はあるのでしょうか。	市内の他の公立学校も、小規模特認校と同様に、つくば市教育大綱の実現を目指しています。小規模特認校は定員が限られているため、希望する児童が多い場合は全員が就学できるわけではありませんが、市内のすべての学校において、それぞれの学校にあった形でイエナプランの理念を共有しながら、教育活動を進めています。 今後も小規模特認校を増やしていくかについては、2026年度からはじまる小規模特認校2校の状況なども見ながら検討していきたいと考えています。
11.3				Qそもそも小規模特認校を設置した主旨の中に「このような児童に来てほしい」というものはあるのでしょうか。 もし有るとしたら、どのような児童に来てほしいのでしょうか。 もしないのなら、入学できなかった児童がこのような学びかたを受ける機会を奪っているような印象を受けますがこれについてはどのように思いますか。 とても不公平な印象を受けますがこれについてもどのように感じますか。 選民的な印象も受けます。これについてもどう思いますか。	つくば市の小規模特認校においては、少人数であることを生かして、イエナプランの理念を取り入れた、体験・探究をとおして学び、日々成長が実感できる学校を目指していきます。その教育方針に賛同し、そういった学校で学びたいという意欲のある児童に就学していただきたいと考えています。 定員が限られているため、希望する児童が多い場合は全員が小規模特認校へ就学できるわけではありませんが、市内のすべての学校において、それぞれの学校にあった形でイエナプランの理念を共有しながら、教育活動を進めています。
11.4				Q就学条件の中に「地域活動に協力できること」とありますが今回の説明会では具体的な説明がありませんでしたのでどのような活動が想定されるのかを知りたいです。	地域活動としては、学校と地域が連携・協力して行う校外学習や、学校行事である「秋を楽しむ会」などの際の見守り・支援等を想定しています。
11.5				Q大規模校に通いたいとのニーズは無いのでしょうか もしあったらそのニーズに応える予定はあるのでしょうか。小規模校ばかりを優遇しているような印象も受けます。大規模校の良さについても力を入れてほしいと思いました。	小規模特認校の導入については、複式学級が発生する規模の小規模校について、その活性化と魅力向上を目的としたものであり、自由に学校を選べるような制度を進めていくものではありません。大規模・小規模といった学校規模に関わらず、各学校それぞれに良さがあるため、その良さをどう生かしていくか、各学校が検討しながら工夫をして学校運営を行っています。
11.6				Q5時間目(ロング)のつくスタの時間に「研究者と一緒に自分が疑問に思ったことを探究」とありますがこの「研究者」とはどのような立場の方でしょうか？大学の先生とか研究機関にお勤めの方でしょうか。またそれ以外の方もいらっしゃるのでしょうか。 もしいらっしゃるのだしたらどのような基準等や資格等で研究者としてつくスタに参加されているのでしょうか。	「研究者」とは、主に大学や研究機関等に所属し、教育や科学分野で専門的な知見を有する方を指しています。それ以外にも、探究活動に関心を持ち、知識や経験がある地域の方や大学生、専門職の方が関わることも想定しています。
12	出席	3年生	迷っている	8／3説明会のFAQはいつごろこのページにアップロードされますか。	当日の説明会における質疑応答は8月8日に公開済みです。
13	出席	未就学児	栗原小学校	定員数の解釈について、既に通っている生徒が継続を希望する場合も含めて定員17名という解釈でよろしいか。 その場合、継続希望者と新規の希望者で抽選に差があるのでしょうか。 差をつける場合、継続希望者で定員が埋まってしまう可能性もあるのでしょうか。	定員は、すでに在籍している児童も含めて17名としています。在籍している児童が継続して就学を希望する場合は優先的に在籍を認めることとします。初年度の栗原小学校については、結果として、継続希望者のみで定員の17名に達してしまう可能性もあります。
14	出席	未就学児	栗原小学校	通学方法について、学区外の場合は保護者送迎または公共交通機関とありますが、学区内の場合はどうなるのでしょうか。登校班が組めないかと思いますが、学区外同様と解釈してもよろしいのでしょうか。	学区内に居住の場合は、徒歩での通学も可能です。登校班等については就学する児童数やその居住地等によってご検討いただくこととなります。
15.1				・人数は17人程度とのことですが、最大人数は何人までを想定されていますか。	原則各学年17名が定員です。学区内への児童の転入等も考えられるため、17名程度との表記としています。

	8月3日 説明会	お子様の 学年	就学先の 希望	ご意見・ご質問の内容	回答
15.2	出席	未就学児	迷っている	・応募人数を上回った場合の抽選とは、どのように実施されますか。面接の実施などはないのでしょうか。	つくば市では、面接等により選定・選考等を行うことが、公立学校としてふさわしくないと考え、面談は実施せず、定員を超える場合は無作為の抽選とします。
15.3				・小規模学校への転入を希望する場合、定員に空きがなければ転入不可という認識でよいでしょうか。もし定員に空きが出た場合、募集を実施されるのでしょうか。	定員に空きがない場合はその学年については募集を行いません。その後、年度途中で何らかの理由により定員に空きが出た場合は、翌年度の転入学について募集を行います。
15.4				・みどりの義務教育学校のような先進的な教育も同レベルで実施されますか。	つくば市では、すべての学校で教育大綱の実現に向けた教育活動に取り組んでいます。その上で、各学校が地域や児童生徒の実態等を踏まえ、特色ある学校づくりを進めています。 本市の小規模特認校では、つくば市教育大綱の実現に向け、イエナプランの取組を参考に、特色ある教育活動を展開していきます。特色ある教育活動の具体については、説明会資料を参照ください。
16	出席	1年生	谷田部南 小学校	スクールバス運行予定はありますか？	学区外への就学については、原則として保護者等の送迎としており、小規模特認校においても同様とします。
17	出席	未就学児	栗原小学 校	定員17名とのことでしたが、これはひとクラスの人数ですか？それとも受け入れの人数でしょうか？	学区内の児童も含めた、1クラスの人数となります。学区外からの就学希望者については、学区内児童数を17名から差し引いた人数が募集人数となります。
18	出席	4年生	谷田部南 小学校	小規模特認校に入ったらその学区の中学校に行けると説明会で言っていたと思うのですがあっていますか。その場合、谷田部南小を卒業して通うことになる中学校はどこですか？また、本来の（居住区の）中学校も選ぶことはできますか。	中学校進学の際は、住所地の指定通学区にある中学校と小規模特認校の区域にある中学校のいずれかを選択できる形で検討しています。谷田部南小学校区の指定中学校はみどりの南中学校です。
19.1	出席	1年生	迷っている	1.国語、算数等の教科では、一人一人の進度に応じた個別の学び、とのことですが、具体的にはどんな感じなのでしょう？個別に問題を解いている子どもたちにたいして、先生が教室を周りながら教えると言う感じなのでしょう？またそれに対して先生は人手的にやりきることができるのでしょうか？	一斉場面、ペアやグループ、個別で学習する場面など、学習内容に応じて学習形態を変えながら学習を進めます。個別に学習する場面であっても、必要に応じて児童同士が学び合いながら学習を進め、問題を解決することもあります。教師は児童の様子を見取りながら、必要に応じて個別の支援を行い、一人一人の学びが深まるようにしています。
19.2				2. おまつり、遠足や修学旅行等の行事は開催されるのでしょうか？	遠足や修学旅行等の学校行事は、次年度も開催する予定です。
19.3				3.就学条件の2,3の保護者が協力できること、とあるのですが、 現在谷田部南小ではどんな活動を保護者がされていて、また改善が必要な点、小規模特例校になることで予想される保護者活動についてなど、具体的なお話を知りたいと思います。実際の活動頻度なども含めてよろしくをお願いします。	今年度、谷田部南小学校では、登校時の見守りや奉仕作業、学校行事である「秋を楽しむ会」への協力など、平均して月に1回程度、保護者ができる範囲で協力いただいています。小規模特認校での保護者活動については、学校・保護者・地域の方々と協議の上、協力いただく活動内容や頻度を決めていくことを考えています。
20	出席	4年生	どちらでも良いので小規模特認校へ就学したい	現在、支援学校に在籍してます。 今回の説明会の資料に特別支援学級の設置は各学校で行っているとありました。この時点で、支援学校からの転入は条件から外れているのでしょうか？ 相談した場合、まず学区内での転入を勧められるのでしょうか？ 子供の状態として、物足りない生活を送っています。（学習面、授業中）自立し活動、行動もできます。 支援学校がどのような学校なのかも、理解していますので支援学校の対応に批判ありません。 支援学級に在籍させたい訳ではない事を前提に、説明会資料（1）に記載されている事に充分当てはまると思っております。	特別支援学校では、様々な障害や特性のあるお子様へ、専門性をもって幅広いサポートを実施しています。そのため、特別支援学級へ在籍された場合、サポートの幅は限られてしまいます。お子様の現状の生活・学習やさらには将来において、どのような環境が適切なのかについて、在籍の支援学校や市の特別支援教育推進室へも御相談いただきながら御検討をお願いします。

	8月3日 説明会	お子様の 学年	就学先の 希望	ご意見・ご質問の内容	回答
21	出席	5年生	栗原小学校	現在栗原小学校在籍です。 現在徒歩での班登校ですが、次年度小規模特認校化したときには、必ず保護者による送迎となるのでしょうか？ 次年度は6年生になり、近所で栗原小に通い続ける児童がいれば、班登校は可能でしょうか？ 必ず送迎となると、保護者の負担もあるかと思います。	学区内に居住の場合は、徒歩での通学も可能です。登校班等については就学する児童数やその居住地等によってご検討いただくこととなります。
22	出席	2年生	谷田部南小学校	イエナプランを参考にするとのお話でしたが、全国にもイエナプランを導入されている公立小学校が存在するように、将来的なイエナプランスクールの認定校を目指していくことや、イエナプランを学ばれる先生の配置を考えておられるのか、基本的に配属される先生方の、異動や研修内容は従来の県や市の方針を土台にされていくのかを教えてください。	小規模特認校をイエナプランスクール認定校にする予定はありません。教職員の配置についても基本的に他の学校と変わりませんが、イエナプランの理念や教育活動への理解を深めるための研修等を行っています。
23.1	出席	2年生	栗原小学校	原則卒業まで通学するとのことですが、子供がどうしても元の小学校に戻りたいと言った場合、再度転籍は可能でしょうか？	そのような場合はお子様への配慮として転校も認められます。
23.2				また竹園西小2年生は、あと2人で5クラスになれるような状況のため38人クラスで人数が多いこともあり先生や子供も大変そうです、小規模に特化することも素晴らしいですが、やはりクラスの人数を少し減らすことで過ごしやすくなるのではと常々思っています。	1クラス当たりの児童生徒数は国・県から示される基準により設定されていますのでご理解いただきますようお願いいたします。
24	出席	1年生／ 5年生	迷っている	とても興味深い取り組みだし、我が子は人数が多いよりも少ないほうがいいので、適しているかもしれないと思い参加しました。 とても丁寧に説明してくださり、実践の報告もあり、今後の姿にとても関心があります！！ しかし、我が家の場合、子ども本人が新しいものに苦手を感じるのと、もっと少人数のほうが良いらしいため、見学に参加できるか、見学しても興味を持つか、がポイントになるので、今後のことは本人次第ということで、またよろしく願いいたします。	市としても、お子様本人が小規模特認校で行う教育活動に興味を持ち、就学を希望することが最も大切だと考えております。よろしく願いいたします。
25	出席	未就学児	谷田部南小学校	インターナショナルスクール在生学生の場合、夏冬春休みなどの長期休みの際、小規模特認校へも登校する事が可能ですか？学区内公立小学校へは登校出来ると聞いた事があります。	お住まいの地区の指定学校の場合はインターナショナルスクール等に在籍して、そちらの長期休暇中のみ指定の学校へ通学する形も認めていますが、小規模特認校については就学条件として通年で通学できることとしているため、そのような形は認められません。
26	出席	1年生	小規模特認校への就学を希望しない	谷田部南小 在校生は現状は学区内の児童がほとんどでしょうか。転校した場合いわゆる転校生のような状況になりますでしょうか。学区外の児童との比率が知りたいです。	谷田部南小学校について、現状は基本的に学区内にお住いの児童が在籍しています。 来年度以降に小規模特認校となり、定員いっぱいまで就学希望者がいた場合は、おおむね学区内の児童と学区外の児童は1：1となる見込みです。
27	出席	4年生	栗原小学校	一クラスあたりの教員数は何人でしょうか。	通常の公立学校ですので、他校と同じークラス当たり1名の教員配置です。
28	出席	4年生	栗原小学校	中学校についても小規模校を作る計画はございますか？	小規模特認校の導入は、小規模ならではの特色ある教育活動を通して、小規模校の活性化と魅力向上を目的としたものです。現状中学校に小規模校はありませんので、現時点では新たに小規模校の中学校を作る予定はありません。
29	出席	未就学児	栗原小学校	学区の学校も見学してから決めたいと考えているのですが、小規模特認校の見学だけでなく学区の学校も希望すれば見学できるのでしょうか。	恐れ入りますが、就学に際しての学校見学は基本的に実施しておりません。

	8月3日 説明会	お子様の 学年	就学先の 希望	ご意見・ご質問の内容	回答
30	出席	未就学児	栗原小学 校	マイプラン学習について、新設されるさくらの森の学校では実施されるのか？ 小規模特認校独自の取り組みになるのか？	自律的に学べる児童生徒を育てることは、どの学校でも目標にして教育活動に取り組んでいますので、新設校でもマイプランの学習は実施予定です。